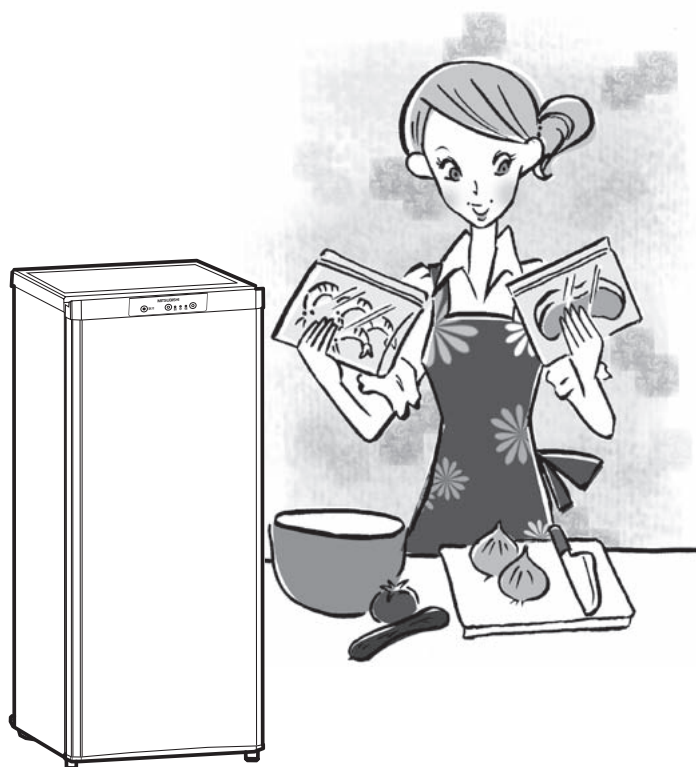
MITSUBISHI

三菱冷凍庫

取扱説明書

形名

MF-U12T（エム エフ ユー ティー） MF-U14T（エム エフ ユー ティー）

もくじ

- この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は、使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと、お客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくは下記のホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

■この冷凍庫は一般家庭での食品の冷凍保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷凍庫をお使いください。
業務用で使用された場合の故障および損傷は保証期間内であっても有料修理となります。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

ノンフロン冷凍庫

■この冷凍庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
■図記号の意味は右記のとおりです。

■異常および不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

絶対に行わない	絶対に触れない	絶対に分解・修理・改造はしない	絶対に水をかけたり、水でぬらさない
絶対にぬれた手で触れない	必ず指示に従い行う	必ずアース線を接続する	必ず電源プラグをコンセントから抜く

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

冷凍庫の周囲はすき間をあけて据付ける
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ
すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷凍庫が倒れ、ケガの原因になります。▶3ページ
転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へは据付けない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。▶3ページ
水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。▶3ページ
100V・15A以上

湿気の多い所、水気のある場所で使うときは、アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける
販売店にご相談ください。▶3ページ
アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。
コードは下向き

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。
プラグを抜く

電源プラグを冷凍庫の背面で押し付けない 電源コードを傷つけない
押し付けたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。
禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。
使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。
禁止

電源プラグのほこりを定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。
ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。
ぬれ手禁止

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。
水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。
禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。
貯蔵禁止

冷凍庫の上に不安定な物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。
禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷凍庫では保存できません。
貯蔵禁止

ドアにぶらさがらない、庫内に入らない
冷凍庫が倒れたり、ケース等が割れてケガの原因になります。また子供が庫内に入り閉じ込められると危険です。
禁止

冷凍庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ
禁止

ガスもれに気づいたら冷凍庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。
換気する

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。
水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。
使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因となります。
使用禁止

ドアを開け閉めするときは、ドアが周囲の家具などにぶつからないようにする
ドアや部品が破損してケガのおそれがあります。
禁止

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない
使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。
禁止

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷凍庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。
換気する

異常時（焦げ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。
プラグを抜く

分解・修理・改造をしない、部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。
分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはずす
閉じ込められると危険です。
パッキングをはずす

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒もれの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。
乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。
引き渡す

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷凍庫が移動し、ケガの原因になります。▶3ページ
水平に据付け

運搬するときは、2人以上で持って移動する
持ちかたが悪いとケガの原因になります。▶6ページ
2人以上で

食品を無理につめ込まない 棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
禁止

ぬれた手で庫内の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。
ぬれ手禁止

庫内にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
貯蔵禁止

におったり、変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

冷凍庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。
接触禁止

冷凍庫背面の機械部に手を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。
接触禁止

ドアは取付け部を持って閉めない
指を挟むなどケガの原因になることがあります。
禁止

ドアを開け閉めするときは
・他の人が触っているときは開け閉めしない
・指など身体の一部を挟まないようにする
・扉で足を挟まないようにする（指詰めのおそれがあります）
・ドアを強く開け閉めしない（食品の落下により、ケガをするおそれがあります）
・身体の一部をぶつけないようにする
禁止

据付けから運転開始まで

1 設置場所は

●日陰で、熱気の当たらない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約

●湿気が少ないところ
さびの発生、感電、火災の防止
硫化ガスが発生するおそれのある場所（温泉地区など）に据付ける際は配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

●丈夫で水平なところ
振動･騒音･半ドアの防止
冷凍庫の脚が沈みやすい床材は、下に丈夫な板を敷いてください。（質量や熱による変形、変色の防止）

●他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

●左右2cm以上、背面鉄板から10cm以上、天井10cm以上あける
天井や側面からの放熱スペースを確保
※耐熱トップテーブルに物を置いた場合は、その上面より10cm以上あける

⚠警告
冷凍庫の周囲のすき間をふさがないでください。
冷媒がもれたときに滞留し、発火･爆発のおそれがあります。

2 電源

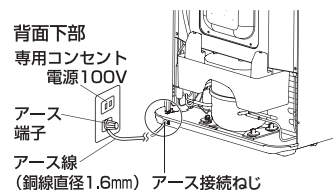
●電源を入れる
100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

●アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける
下記のような場所で使うときは、アースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください（万一の感電事故防止のため）
- 地下室など湿気の多い場所
- 土間･洗い場などの水気のある場所
- その他、特に湿気の多い場所
  アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
  お買上げの販売店にご相談ください。

アース接続のしかた

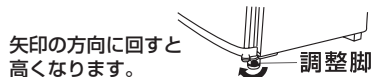
●アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子に取り付ける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

背面下部
専用コンセント
電源100V
アース端子
アース線（銅線直径1.6㎜）
アース接続ねじ

●アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。（D種接地工事･有料）

接続してはいけないところ
- 水道管･ガス管（感電･爆発の危険）
- 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

3 調整・固定（振動･騒音･移動･半ドアを防止するため）

調整脚を床につくように回し、水平に固定する。

矢印の方向に回すと高くなります。
調整脚

⚠注意
不完全な場合は、冷凍庫が移動してケガの原因になります。

本体外側は熱くなります

放熱するため、使い始めや夏場は、約50～60℃以上になることもあります。
･冷やすために必要な機能で異常はありません。

早く冷やすためにお守りください

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります。
･据付け後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。
　冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください。
･食品はすき間をとって入れる。
･冷えていない食品やアイスクリームは、冷凍庫が十分に冷えてから入れる。
･ドアの開閉は少なく、短くする。

とくに夏場の暑いときには、食品が十分冷えるまでに約24時間かかることがあります。

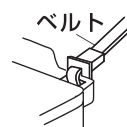
冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない

ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告
万が一冷媒回路（配管）を傷つけたら
1.火気や電気製品の使用を避ける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買上げの販売店へご連絡ください。

地震にそなえて

背面上部の凸部角穴（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱などの丈夫なところに固定する。
冷凍庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。

形名　MRPR-02BL

⚠警告
冷凍庫が倒れてケガの原因になります。

各部のなまえと使いかた

下の図はMF-U12Tで説明しています。

トップテーブル
●表面が100℃を超えるような熱器具(オーブントースターなど)は載せないでください。(耐熱温度100℃)
●荷量約30kgまで

温度調節操作パネル

アルミトレイ
●熱伝導率が高く急冷に適しています。

前面仕切り

上棚
●食品は前面仕切りより手前側に入れないでください。

アルミトレイ　前面仕切り　奥側　手前側　上棚

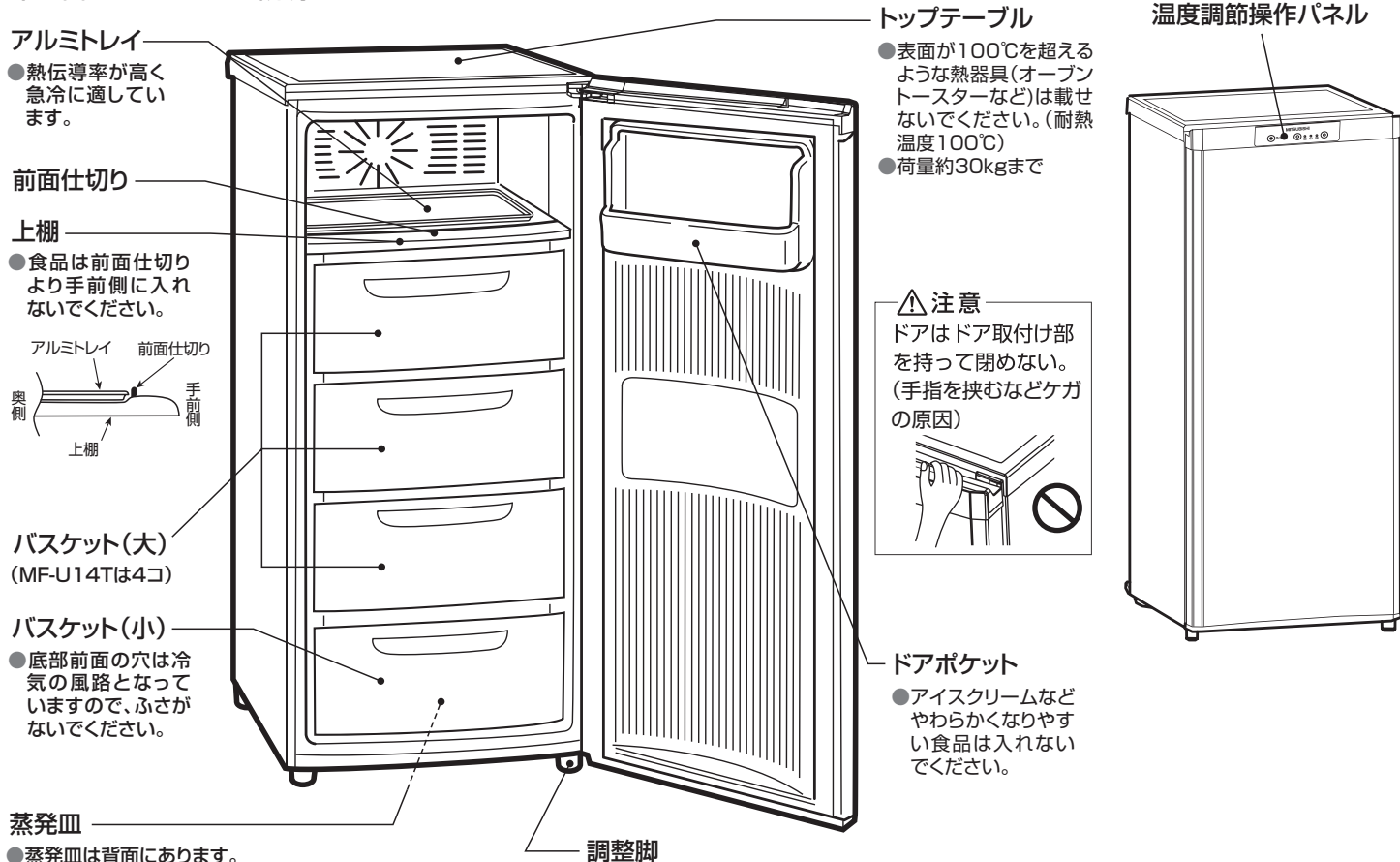
⚠注意
ドアはドア取付け部を持って閉めない。(手指を挟むなどケガの原因)

バスケット(大)
(MF-U14Tは4コ)

バスケット(小)
●底部前面の穴は冷気の風路となっていますので、ふさがないでください。

ドアポケット
●アイスクリームなどやわらかくなりやすい食品は入れないでください。

蒸発皿
●蒸発皿は背面にあります。

調整脚

お願い/お知らせ

- ●バスケットに9kg以上の重いものや水などは入れないでください。バスケットが変形したり割れたりすることがあります。
- ●バスケット(大)(小)は取りはずさず、所定の位置に取り付けてお使いください。取りはずしてお使いになると冷却性能が悪くなるほか、故障の原因となることがあります。
- **●ドアを閉めた直後一時的にドアが開きにくくなります。これは冷凍庫内の空気が急激に冷えて収縮するためで、よく冷えているときに起こる現象です。1〜2分ほどお待ちください。**
- **●庫内が冷えて安定しているときには、庫内外の温度差により圧力差が発生し、ドアが開きにくくなります。冷凍庫本体に片手を添えてゆっくりドアを開けてください。**
- ●使いはじめにプラスチックからにおいがする場合があります。念のためににおいがこもらないように、部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。

温度調節

※通常は「中」の位置でお使いください。

もっと冷やしたいとき
冷えすぎのとき

◀又は▶を押し、調節する。

●◀を押すと左に、▶を押すと右に温度調節表示ランプが移動します。

—— 庫内温度調節位置と庫内温度 ——

表示ランプ	庫内温度	使いかた
○ 弱	「中」より2〜3℃高め	●冷凍食品が少ないとき ●ドアの開閉が少ないとき
○ 中	約−18℃	●通常お使いになるとき
○ 強	「中」より2〜3℃低め	●冷凍食品が多いとき ●ドアの開閉が多いとき

急冷

速く冷やしてより質のよいフリージングをしたいとき

●を押す。約3時間、急冷運転をします。

- ●急冷運転を中止したいときには、急冷ボタンをもう一度押してください。表示ランプが消え通常運転にもどります。
- ●急冷運転終了後は通常運転にもどります。
- ●電源プラグを抜いたときや停電の後は、急冷ボタンを押し直してください。
- ●霜取り中や圧縮機停止直後に急冷ボタンを押した場合、表示ランプは点灯しますが運転はしばらくしてからはじまります。

上手な使いかた

食品を入れるとき

- 冷ます ▶ 熱いものは冷ましてから入れてください。
- 包む ▶ 乾燥やにおい移りを防ぎます。

食品をつめすぎない

つめすぎると冷却効率が悪くなります。

- 食品を上棚の前面仕切りより飛び出して入れないでください。
- 食品を入れたあと、バスケットが奥まで確実に収納されたことを確認してください。(半ドアの防止)

おいしく冷凍するには

- 材料が新鮮なうちにホームフリージングする
  ホームフリージングしても食品は徐々に劣化しています。
  なるべく早くお召し上がりください。
- 一度解凍したものを再冷凍しない

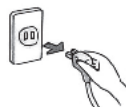
お願い/お知らせ

- 市販の袋入り寒冷剤(硝安、尿素を含む)は入れないでください。
  (中身がもれるとさびや故障の原因)
- 冷凍庫は製氷機ではありませんので、一度に多量の製氷には不向きです。
  また、冷えていない食品を一度に大量に凍らせることはできません。
- 霜取りの操作と蒸発皿の霜取りの水の処置は不要です。

お手入れのしかた

お手入れの前に

必ず電源プラグを抜いてください。

コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、5分以上間をおいてから差し込む。
すぐに差し込むと機械が動きません。

⚠警告

抜かないと、感電の原因になります。

お手入れのしかた

油や汚れを取る

- やわらかい布にぬるま湯を含ませてふくか、取りはずして水洗いしてください。
- 落ちにくい汚れは台所用洗剤(中性)をうすめて使い、水ぶきでふき取ってください。特に、油汚れは放置するとプラスチックが割れるおそれがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は付属の注意書きに従ってください。
- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。プラスチック部品(ドアのキャップ・ケースなど)が割れたり、塗装面を傷めます。

⚠警告

外側や庫内に直接水をかけない。(故障や漏電の原因)

冷凍庫の背面・床

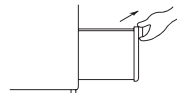
①冷凍庫を手前に引き出す。
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ほこりがたまったり、黒く汚れやすいところです。

⚠注意

圧縮機は高温になるので直接触れない。
冷凍庫の底には手を入れない。
ヤケド、ケガの原因になります。家財などが触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。

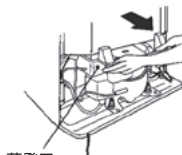
部品の取りはずしかた、取り付けかた

引き出し式バスケット

①バスケットをいっぱいに引き出す。
②取手部を持ち、手前を持ち上げさらに引き出し、はずす。
- 取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

ポケット

①ドアの内カベを押し広げ、
上に持ち上げながら手前にひく。
- 取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

蒸発皿

①冷凍庫を手前に引き出す。
②蒸発皿を両手で持ち静かに引き抜く。
③取り付けは、取り付け穴に蒸発皿の突起部を差し込み、確実に押し込む。
(押し込みが足りないと、音・振動の原因になります。)
- 蒸発皿がほこりなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。

蒸発皿
(背面にあります)

⚠注意

冷媒回路(配管)に直接触れない、変形させない。
ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。
家財などが触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。

お手入れの後に/定期的に

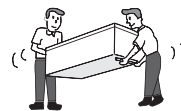
コード・プラグ・コンセントの点検

①電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はありませんか。
②電源プラグと周囲のほこりを取り、乾いた布でふく。
③電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

⚠警告

電源コードやプラグが傷んでいたり、ほこりがたまっていると感電や火災の原因になります。

こんなときは

停電のとき	●ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵は避ける。
長時間使わないとき	●電源プラグを抜いてから庫内を清掃し、2～3日間ドアを開けて乾燥させる。 ※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。
運搬するとき	1. 保護具（軍手）を着用する。 2. 電源プラグを抜く。 3. 蒸発皿の水を捨てる。 4. 2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持ち、静かに運ぶ。 ●横積みはしない。（圧縮機の故障の原因） ●転居の場合、周波数の切替えは不要。（50/60 Hz共用） ⚠警告 **冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなど打たない** 可燃性冷媒（ガス）を使用していますので、ガスがもれた場合、発火・爆発のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	① 電源は供給されていますか。	① 電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない	① 温度調節の表示ランプが、「弱」になっていませんか。 ② 据付け直後ではありませんか。 ③ 周囲にすき間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④ 冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	① 温度調節操作パネルの ▶ ボタンを押し、表示ランプを「中」にしてください。 ▶4ページ ② 夏場などは食品が十分冷えるまでに約24時間位かかることがあります。 ③ 正しく据付けがされているかをご確認ください。 ▶3ページ ④ 食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。 ▶5ページ
庫内に霜や露がつく 水が庫内・床にあふれる 外側に露がつく	① ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ② 雨天など高湿な時ではありませんか。	① 空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露がつくことがあります。 ② 一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	① **ドアが食品に当たっていませんか。食品をつめすぎていませんか。** ② 本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。	① **食品は棚やバスケットより飛び出さないように収納してください。** ② 取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにしてください。
ドアが開きにくい	**冷凍庫内外の温度差により圧力差が発生し、ドアが開きにくくなります。 ドアを閉めた直後の場合は、1～2分たってからドアを開けてください。 また、庫内が冷えて安定している場合は、冷凍庫本体に片手を添えてゆっくりドアを開けてください。 ▶4ページ**	
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	① 音が急に大きくなる。音色が変わる。 ② 時々“ジュー”音や“ポコポコ（沸騰音）”音がする。 ③ ドアを開けたときに時々、庫内から“ピシッ”音や水がたれているような音がする。	① 霜取り後は、音が大きくなることがあります。 ② 冷媒（ガス）の流れる音です。 ③ 中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。
外側が熱くなる		冷凍庫の側面に放熱・露付防止パイプがあるからです。 据付け直後や夏場は、特に外側が熱く（50～60℃）なることがあります。 冷やすために必要な機能で異常はありません。

庫内温度をさらに細かく調節できます（13 段階：温度微調節）

1. ◀ ▶ を同時に約 5 秒間押す。

MITSUBISHI
急冷 ◀ 弱 中 強 ▶

2. ◀ 又は ▶ を押し調節する。

●約 0.3℃～0.5℃刻みで調節します。
●温度微調節の表示は、表示ランプの点灯および点滅の組合せで表示されます。

ランプ	弱 →						中					→	強
弱	■	☒	■	■	☒	☒	□	□	□	□	□	□	□
中	□	□	☒	■	☒	■	■	■	☒	■	☒	□	□
強	□	□	□	□	□	□	□	☒	☒	■	■	☒	■

■：点灯　☒：点滅　□：消灯

解除方法

設定時と同じ操作で解除されます。
解除後は、温度調節設定位置を確認してください。

仕様

形名		MF-U12T	MF-U14T
種類		冷凍庫	
定格内容積		121L	144L
外形寸法	幅	480mm	
	奥行	586mm	
	高さ	1126mm	1291mm
質量		34kg	37kg
電源	定格電圧	100V	
	定格周波数	50/60Hz共用	
電動機定格消費電力		67/70W	
電熱装置定格消費電力(霜取り時)		115/115W	
消費電力量		ドアの内側に表示しています	
電源コード(有効長さ)		1.95m	

付属品	個数	
形　名	MF-U12T	MF-U14T
ドアポケット	1	1
バスケット（大）	3	4
バスケット（小）	1	1
蒸発皿	1	1
アルミトレイ	1	1

冷凍庫の内容積について

定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケースなどを、はずした状態で算出したものです。
この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

冷凍庫の性能について

この冷凍庫の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍庫の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの庫内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。
●JIS の試験方法は次のとおりです。
（1）必要に応じて温度を調整して試験します。
（2）冷凍庫の据付け場所の温度は 15～30℃の範囲を基準としています。
（3）定格内容積 100L 当り 4.5kg 以上の食品を 24 時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷凍庫の使用条件などによって異なり、下の表の期間は一応の目安です。

項目 ＼ 記号	＊＊＊＊（フォースター）
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約３ヵ月

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
●一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷は保証期間内であっても有料修理となります。

保証期間

お買上げ日から1年間です。
(ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
(温泉地区の硫化ガスによるガス害など)

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷凍庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か8ページの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(6ページ)にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。
●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
● 技術料…故障診断、故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる料金です。
● 部品代…修理に使用した部品代金です。
● 出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。
●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱ノンフロン冷凍庫
※ノンフロンであることをお伝えください。
2. 形名　ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご住所　（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー 365日

フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平日 9：00～19：00　土・日・祝・弊社休日 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）

インターネット **www.melsc.co.jp**

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03)3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06)6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。 K10A

節電について

ちょっとした心づかいで電気代が節約できます。
節電を心がけましょう。

- 食品を熱いまま入れていませんか?
- 必要以上にドアを開けていませんか?
- 冷やしすぎていませんか?

愛情点検

●長年ご使用の冷凍庫の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●冷凍庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。	2004年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷凍庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客さまメモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　月　日	販売店名 電話（　　）

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

NZ79C284H01